

<別紙3>

被害・加害児童のチェックリスト

1 いじめられている児童のサイン

いじめられている児童は、自分から言い出せないケースが多い。多くの教職員の目で複眼的に、より多角的に多面的な視野から、多くの場面での児童の様子と状況を観察し、小さなサインやシグナルを見逃さないようにする。

場 面	チェック	児 童 の 放 つ サ イ ン
登校時 朝の会		<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻，欠席が増える。その理由を明確に言わない。 ・教職員と視線を合わせず，うつむき加減である。 ・体調不良（頭痛，腹痛，吐気，微熱等）を訴える。 ・提出物を忘れたり，期限に遅れたりすることが多くなる。 ・担任が教室に入室後，遅れて入室してくる。
授業中		<ul style="list-style-type: none"> ・保健室，トイレに行く回数が以前よりも増える。 ・忘れ物（教科書，教材等）が目立つようになる。 ・机やロッカーの周囲の整理整頓が煩雑になる。（物が散乱） ・決められた座席と異なる席についていることが多くなる。 ・教科書やノートに汚れやいたずら書きが見られる。 ・突然周囲から個人名やあだ名が出される。
休み時間中		<ul style="list-style-type: none"> ・一人で用のない場所に、ぼつんといることが多くなる。 ・友達と遊んでいる表情や、ふざけ合っている表情がさえない。 ・衣服が必要以上に汚れている。
給食時間中		<ul style="list-style-type: none"> ・給食にいたずらされる。 ・給食を自分の席で食べたがらない。 ・グループの時，席をくつつけず，机が離れている。
放課後 下校時		<ul style="list-style-type: none"> ・友達と離れて一人で寂しそうに掃除当番をしている。 ・持ち物がなくなったり，持ち物にいたずらをされたりする。 ・用もないのに一人で学校に居残りすることが多くなる。 ・慌てて逃げるように下校することがある。

2 いじめている児童のサイン

いじめている児童がいることに気付いたら、積極的に児童の中に入り込み、コミュニケーションやふれ合う機会を増やし、状況の把握に努める。

チェック	児 童 の 放 つ サ イ ン
	<ul style="list-style-type: none"> ・教室等で仲間（友達）同士で集まり，ひそひそ話をしている。 ・ある特定の児童だけに，周囲が異常なまでに気を遣っている。 ・教職員が近づくと，異常なまでに警戒したり，不自然に分散したりする。 ・自己中心的な行動が目立つ「ボスの存在」の児童が台頭している。